

2012年  
第3回



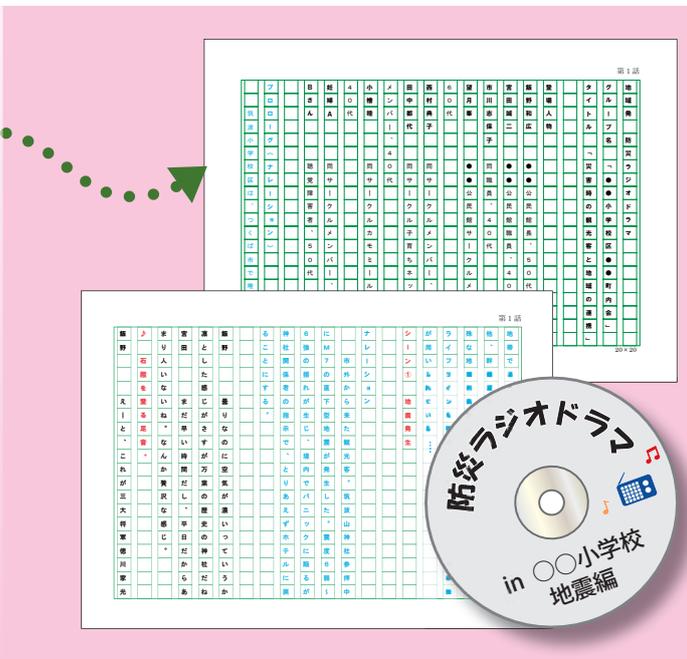
# 防災コンテスト



e  
防災  
マップ



防災  
ラジオ  
ドラマ



防災コンテスト

検索

2012年

第3回



地域の絆をつくる

e Bosai  
map  
Contest

# e防災マップコンテスト

Step 1

調べる



Step 2

テーマを決める



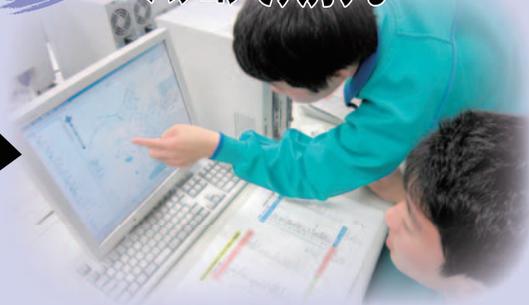
Step 3

話し合う



Step 4

パソコンで入力する



地域の課題や対策を考えながら、パソコンを使ってe防災マップをつくりませんか。e防災マップには地域の特徴や災害時の課題、対策などを反映し、災害時や日頃の防災活動で役立つマップをつくりましょう。e防災マップづくりを通じて防災活動を共に取り組む仲間、災害時に協力し合う仲間との絆をつくり、地域の防災力を高めましょう。

## 日程

申込開始

2012年(平成24年)

4月2日(月)

応募締切

2012年(平成24年)

12月21日(金)

表彰式・シンポジウム

2013年(平成25年)

2月23日(土)

「e防災マップ」とは、防災科学技術研究所が開発しているインターネットを使ったマップ作成システム(eコミマップ)を利用して、地域の防災資源や危険箇所、災害時の対応や日頃の防災活動などを記した地域オリジナルの地図です。

### 主催

独立行政法人 防災科学技術研究所

### 後援

内閣府、文部科学省

### 募集する作品

「eコミマップ」を使って作成・活用した防災マップが対象です。

- 地域の福祉やまちづくりなどの幅広い視点を通して、地域の防災を考えたもの
- 地域で起こりうる災害と災害時に直面する課題を想定し、地域が主体となって対応するもの
- 地域の防災対策上の課題や、災害時の対応について検討しているもの
- 地域防災上の課題の改善につながる対策のアイデアを描いたもの 等々

### 参加資格

地域の防災力を高めたいと考えている方はどなたでも参加できます。ただし、グループでの参加が必要です。既成のグループだけでなく、コンテストのために新たに結成したグループや複数のグループの共同でも参加できます。

- これまでの防災コンテストに参加したグループの例
  - ・ 近隣の知人や友人などの仲間が集まったグループ
  - ・ 中学生・高校生・大学生・各種専門学校などの、学生グループ

- ・ 福祉団体、まちづくり団体、障害者支援団体、シルバークラブなど、様々な地域支援グループ
- ・ 自治会、消防団、自主防災組織、避難所運営組織など、自主防災グループ
- ・ 各種地域イベントの実行委員会、NPO、地域の一般企業など 等々

### 審査方法と視点

防災に係わる学識経験者等により構成される審査委員会にて厳正な審査を行います。審査では以下の視点に基づき作品を評価いたします。

- 地域の災害特性や防災対策の現状、地域課題について調査し理解していること。
- 地域のさまざまな関係者と協力しながらe防災マップをつくっていること。
- 作品を活用し、地域の様々な関係者とコミュニケーションを図っていること。
- 地域防災上の新たな課題や改善につながるアイデアが含まれていること。
- 地域防災上の現状を見直し、新たな防災の取り組みにつながる提案となっていること。
- e防災マップが作品として優れたもので、マップ閲覧者にメッセージが伝わるもの。

### 受賞と記念シンポジウム

応募作品の中から、以下の6作品を選定し、受賞作品とします。なお、受賞グループ代表と一般の方を交え、表彰式・記念シンポジウムを2013年2月23日に開催します。シンポジウムの詳細は、コンテストウェブサイトにてご案内いたします。

- 最優秀賞 1点
- 優秀賞 5点

### お問い合わせ

防災コンテストウェブサイト <http://emap2012.bosai-contest.jp/>

2012年

第3回



地域発

地域の絆をつくる

R Bosai  
Radio  
DramaContest

# 防災ラジオドラマコンテスト

Step 1 調べる



Step 2 話し合う



Step 3 台本を書く



Step 4 収録する



地域の方々と協力しながら防災ラジオドラマをつくりませんか。防災ラジオドラマには、地域固有の防災上の課題や対策の知恵が反映され、放送を通じて多くの方々と共有することができます。防災ラジオドラマづくりを通じて、災害時に役立つ地域資源を発見し、地域の絆をつくり、地域の防災力を高めましょう。

## 日程

申込開始	応募締切	表彰式・シンポジウム
2012年（平成24年） 4月2日(月)	2012年（平成24年） 12月21日(金)	2013年（平成25年） 2月23日(土)

「防災ラジオドラマ」とは、行政が作成した各種災害の被害想定やハザードマップなどの資料を参考に、災害時に地域で起こりうることを時間に沿って具体的に整理し、ラジオドラマに仕立てたものです。

### ■主催

独立行政法人 防災科学技術研究所

### ■後援

内閣府、文部科学省

### ■募集する作品

脚本部門（脚本原稿による応募）：防災ラジオドラマの脚本（原稿用紙）による応募。  
ドラマ部門（音声ファイルによる応募）：防災ラジオドラマの脚本を収録した音源による応募。

両部門とも、放送した際の長さが7分以内のものを1作品とします。

- 地域の福祉やまちづくりなどの幅広い視点を通して、地域の防災を考えたもの
- 地域で起こりうる災害と災害時に直面する課題を想定し、地域が主体となって対応するもの
- 地域の防災対策上の課題や、災害時の対応について検討しているもの
- 地域防災上の課題の改善につながる対策のアイデアを描いたもの 等々

### ■参加資格

地域の防災力を高めたいと考えている方はどなたでも参加できます。ただし、グループでの参加が必要です。既存のグループだけでなく、コンテストのために新たに結成したグループや複数のグループの共同でも参加できます。なお、個人やプロの脚本家は参加できません。

### ● これまでの防災コンテストに参加したグループの例

- 近隣の知人や友人などの仲間が集まったグループ
- 中学生・高校生・大学生・各種専門学校などの、学生グループ
- 福祉団体、まちづくり団体、障害者支援団体、シルバークラブなど、様々な地域支援グループ
- 自治会、消防団、自主防災組織、避難所運営組織など、自主防災グループ
- 各種地域イベントの実行委員会、地域コミュニティFM局、NPO、地域の一般企業など 等々

### ■審査方法と視点

防災に係わる学識経験者等により構成される審査委員会にて厳正な審査を行います。審査では以下の視点に基づき作品を評価いたします。

- 地域の災害特性や防災対策の現状、地域課題について調査理解していること。
- 地域のさまざまな関係者と協力しながら防災ラジオドラマをつくっていること。
- 作品を活用し、地域の様々な関係者とコミュニケーションを図っていること。
- 地域防災上の新たな課題や改善につながるアイデアが含まれていること。
- 地域防災上の現状を見直し、新たな防災の取り組みにつながる提案となっていること。
- ドラマが作品として優れたもので、聴き手にメッセージが伝わること。

### ■受賞と記念シンポジウム

応募作品の中から、以下の11作品を選定し、受賞作品とします。なお、受賞グループ代表と一般の方を交え、表彰式・記念シンポジウムを2013年2月23日に開催します。シンポジウムの詳細は、コンテストウェブサイトにてご案内いたします。

- 最優秀賞 1点
- 優秀賞 10点（両部門合計）

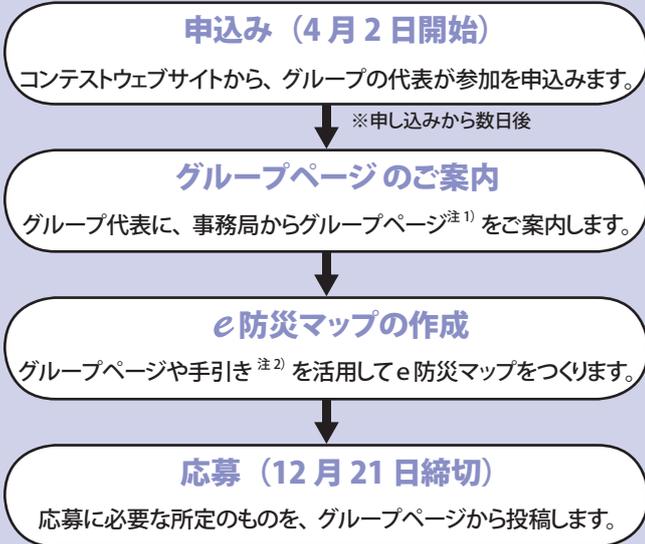
### ■お問い合わせ

防災コンテストウェブサイト <http://drama2012.bosai-contest.jp/>

一部変更する場合がございます。最新情報はコンテストウェブサイトをご参照ください。

## e防災マップコンテスト

### ■申し込みから応募までの流れ



### ■応募に必要なもの

- ① e防災マップ：e防災マップの作成後、グループページの「応募する」ボタンをクリックすると提出完了となります。
- ② 自己申告シート：グループページの「自己申告シート」に必要事項を記入し、「保存」をクリックすると提出完了となります。
- ③ 活動記録：上記の①②の提出のほかに、グループページの「活動記録」に、e防災マップ作成に関わる日々の活動内容の記録が必要です。

### ■応募作品の取り扱い

- ・ 応募時に提出していただいた資料等は返却しません。
- ・ 受賞作品の著作権は、防災科学技術研究所に帰属します。
- ・ 受賞作品につきましては、コンテストウェブサイトを通じて公表する予定です。
- ・ 詳細につきましては、コンテストウェブサイトをご確認ください。

注1) グループページは、参加者がインターネットを使ってe防災マップやコンテスト応募書類の作成など、コンテスト参加者の活動を支援するウェブページです。e防災マップをつくる過程で話し合い結果を記録する、スケジュールを管理する、事務局からのお知らせを受け取る、などにも使います。詳細は「e防災マップづくりの手引き」注2)をご覧ください。

注2) e防災マップづくりの手引きは、e防災マップづくりを支援するためのマニュアルです。グループページの活用方法をはじめ、グループの方々事前準備がなくてもグループで話し合いながらe防災マップをつくる方法から活用方法、応募に必要な各種書式などで構成されています。

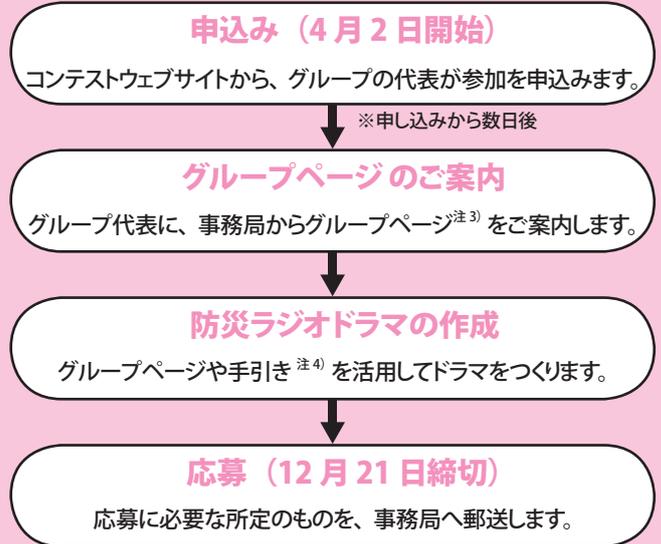
注3) グループページは、地域の防災に関する資料を調べたり、手引きや応募に必要な書類をダウンロードすることができる、コンテスト参加者の活動を支援するウェブページです。また、ドラマをつくる過程を記録したり、スケジュールを管理したり、事務局からのお知らせを受け取るにも使います。グループページの詳細については、「防災ラジオドラマづくりの手引き」注4)をご覧ください。

注4) 防災ラジオドラマづくりの手引きは、ドラマづくりを支援するためのマニュアルです。グループページの活用方法をはじめ、グループの方々、事前準備がなくてもグループで話し合いながら1日程度の作業で脚本をつくる方法から活用方法、応募に必要な各種書式などで構成されています。

注5) コンテストのウェブサイトもしくは各グループページからダウンロードできます。

## 防災ラジオドラマコンテスト

### ■申し込みから応募までの流れ



### ■応募に必要なもの

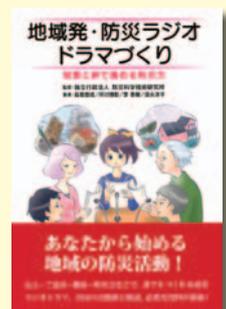
- ① 提出資料の一覧表 (各自作成)
- ② 防災ラジオドラマ脚本【原稿】(ドラマ部門は、脚本【原稿】と音源【CD】)
- ③ 所定の様式・応募用書類注5)
- ④ 肖像等の使用に係る許諾書、著作権処理を証明する書類 (必要な場合のみ)
- ⑤ 上記①～④を電子ファイル形式で保存した媒体 (CD-ROMもしくはDVD-ROM)
- ⑥ 自己申告シート：グループページの「自己申告シート」に必要事項を記入し、「保存」をクリックすると提出完了となります。
- ⑦ 活動記録：上記の①～⑥の提出のほかに、グループページの「活動記録」に、防災ラジオドラマ作成に関わる日々の活動内容の記録が必要です。

### ■応募作品の取り扱い

- ・ 応募時に提出していただいた資料等は返却しません。
- ・ 受賞作品の著作権は、防災科学技術研究所に帰属します。
- ・ 受賞作品につきましては、コンテストウェブサイトを通じて公表すると同時に、ドラマ作品としてラジオ局より放送する予定です。
- ・ 詳細につきましては、コンテストウェブサイトをご確認ください。

### ■防災力向上の参考書

『地域発・防災ラジオドラマ』が本になりました。災害時、皆さんにどんな課題が迫ってくるのでしょうか？その課題解決にはどんな地域の絆が必要でしょうか？具体的に課題を設定して地域の防災力を高める・地域を変えていく方法をこの本に集約しました。防災ラジオドラマコンテストにご参加いただいている方はもちろんのこと、e防災マップコンテストに参加されている方にもお勧めしたい1冊です。



コンテストの詳細・お申し込みはウェブサイトまで  
防災コンテストウェブサイト <http://bosai-contest.jp>

本コンテストは、府省連携による社会還元加速プロジェクトの一環として実施するものです。